

2023 年度

就職に関する広島文教大学卒業生アンケート

集計結果

2024 年 7 月 20 日

広島文教大学キャリアセンター

1. 実施概要

(1) 目的：

本学の教育環境改善のため

- ① 卒業後の就職等の状況把握
- ② 在学中に受けたキャリア教育や就職活動に対する評価
- ③ 現在の仕事に必要とされている能力の把握

(2) 対象

	郵送数(人)
2023 年 3 月卒業生	393
2021 年 3 月卒業生	241
対象者数	634

※現住所が確認できた卒業生のみ郵送

(3) 回答期間

2023 年 12 月下旬～2024 年 1 月 31 日

(4) 回答方法

WEB

2. 集計結果

	回答者数(人)	回答率(%)	郵送数(人)
2023 年 3 月卒業生	50	12.7%	393
2021 年 3 月卒業生	40	16.6%	241
全回答数	90	14.2%	634

問 1. あなたの卒業年を教えてください。

	回答者数(人)	回答率(%)
2023 年 3 月卒業生	50	55.6%
2021 年 3 月卒業生	40	44.4%
全回答数	90	100.0%

問 2. あなたが在籍されていた学科について教えてください。

所属学科	回答者数 (人)	割合 (%)	2023 年 (人)	2021 年 (人)
教育学科・初等教育学科	46	51.1%	26	20
人間福祉学科	9	10.0%	6	3
心理学科	13	14.4%	8	5
人間栄養学科	11	12.2%	6	5
グローバルコミュニケーション学科	11	12.2%	4	7
合計	90	100.0%	50	40

問 3. あなたの現在の居住地（都道府県名、海外の方は国名）を教えてください。

居住地	全体(人)	割合(%)	2023 年 (人)	2021 年 (人)
-----	-------	-------	---------------	---------------

広島県	65	72.2%	36	29
山口県	9	10.0%	6	3
島根県	4	4.4%	3	1
愛媛県	3	3.3%	2	1
長崎県	3	3.3%	0	3
鳥取県	2	2.2%	2	0
大分県	1	1.1%	1	0
佐賀県	1	1.1%	0	1
大阪府	1	1.1%	0	1
フィリピン	1	1.1%	0	1
合計	90	100.0%	50	40

問 4. 現在あなたは働いていますか。

	全体(人)	割合(%)	2023 年(人)	2021 年(人)
働いている	84	93.3%	47	37
働いていない	6	6.7%	3	3
合計	90	100.0%	50	40

(1) 「働いている」と答えた方にお聞きします。

現在在籍されている会社・団体はどれに該当しますか。

	全体(人)	割合(%)	2023 年(人)	2021 年(人)
教育・学習支援業	24	28.6%	11	13
医療・福祉	19	22.6%	12	7
幼稚園・保育所	18	21.4%	11	7
卸売・小売業	11	13.1%	7	4
サービス業	5	6.0%	1	4
製造業	3	3.6%	1	2
金融・保険業	1	1.2%	1	0
飲食業・宿泊業	1	1.2%	1	0
その他(アルバイト)	1	1.2%	1	0
不明	1	1.2%	1	0
合計	84	100.0%	47	37

(2) 問 4 で「働いていない」と答えた方にお聞きします。卒業後、就職したことがありますか。

	回答者数(人)	割合(%)	2023 年(人)	2021 年(人)
就職したことがある	6	100.0%	3	3

就職したことがない	0	0.0%	0	0
合計	6	100.0%	3	3

問5. 就職後の離職について、離職経験が複数回ある場合は、その回数を教えてください。

	回答者数(人)	割合(%)	2023 年(人)	2021 年(人)
1 回	4	100.0%	2	2
2 回以上	0	0.0%	0	0
合計	4	100.0%	2	2

問6. 離職の経験がある方にお聞きします。

卒業後、最初の勤務先の退職理由は何ですか。理由を3つ以内で教えてください。

	全体(人)	2023 年(人)	2021 年(人)
病気やストレス等心身の不調のため	5	2	3
職場の人間関係がよくなかった	3	1	2
労働時間や休みなどの待遇がよくなかった	2	2	0
仕事量が多いなど体力的にきつかった	2	1	1
ノルマや責任が重いなど精神的にきつかった	2	1	1
結婚・妊娠・出産・育児のため	1	1	0
仕事にやりがいを持てなかった	1	1	0
賃金の条件が良くなかった	1	0	1
他にやりたいことがあった	1	0	1
仕事が合わなかった	0	0	0
その他	0	0	0
合計	18	9	9

問7. 将来、社会人や職業人として自立していくために大学時代に優先的に取り組むべきと思われることや、学生に向けたアドバイス等がございましたら記入してください。

(自由記述は一部抜粋)

【2023 年 3 月卒業生】

- ・指示待ち人間にならないこと。
- ・分からないことをそのままにしないこと。
- ・人に頼らず何事も自分で取り組むこと。
- ・アルバイトやボランティアなどたくさんの人と関わってコミュニケーションを積極的に取ること。
- ・保育関係に進むのなら、実習やボランティアなどに積極的に参加すること。保育園の雰囲気などが分かり働きやすくなる。
- ・学生時代のように全て用意されているわけではない。自分から動いていかなければならない。価値観の違いもある。苦しい時や辛い時は、自分の目標を達成するための経験だと考えれば良いので、「目標」を社会人になるまでに見つけておくこと。
- ・就職する前に自分は何がしたいのか、何に向いてい
- るのか、自分と向き合い自己分析をすること。
- ・自分の興味がある業界について調べておく。インターンシップに参加する。
- ・他人に「こうしなさい」とか「こうしておけば？」などのアドバイスに誘導されるのは絶対にやめた方がいい。自分が決めることに意味がある。自分で決めないと、後々後悔することになり人のせいにしてしまう。
- ・本を読んで知見を広げ、正しい話し方を身につける。幅広い世代の人とコミュニケーションをとることも大切。
- ・資格を取れば良いと思わず、これから多くの人と関わることになるので、英語力を身に付けるなど、大学4年間を無駄にせず、たくさんのことに挑戦して

おいて欲しい。

- ・公務員試験やSPIの勉強に早くから取りかかる。
- ・なれるものになるのではなく、本当になりたいものになれるように、将来の選択肢を広げておくこと。学生のうちにできる勉強(英語、資格等)はしっかりしておくで選択肢が増える。
- ・就職課に相談に行くこと。
- ・ボランティアやアルバイトなどで社会人としての心得を学び、自立できるようにしておく。
- ・インターンシップや授業の中でのグループワークで司会役を経験しておくでグループワーク面接に有利。

利。

- ・自分に向いている事とやりたい事の擦り合わせをする。「大学で勉強していることを活かす職業につかないといけない」と固執する必要はない。
- ・就職活動の資金を貯める。
- ・Word、Excelは使えるようにしておく。
- ・採用試験に向けた勉強に早めに取り組む。
- ・専門的な知識を高めること。
- ・期限内にタスクを終わらせていくこと。
- ・「やる時はやる、遊ぶ時は思う存分遊ぶ」といったオンオフの切り替えを大切にする。

【2021年3月卒業生】

- ・1つのアルバイトを長期的にやるのも良いが、いろいろな職種のアルバイトを経験すること。学外で様々な経験を積むことが大事。所属学科の授業だけでなく、受講できるのならば幅広い分野の授業を受講する。
- ・自分がやりたいこと、なりたいたいものがあれば、それに関する資格を取得するための勉強が必要。働き方もいろいろあるので、様々な選択肢を視野に入れて考えると良い。
- ・教育学科の学生はボランティアをしっかりと行うこと。幼稚園、保育園での就職を目指しているのであれば、試験前に園を知るためにも2週間ほどボランティアに参加すると良いと思う。
- ・自己分析、言葉遣い、メールの送り方については大学時代から優先的に取り組むこと。
- ・アルバイトなどで様々な人と交流すること。
- ・様々なことに挑戦して経験を増やすことが大切。
- ・アルバイトやボランティア活動など、大学生の間に分野を問わずにやってみるのが良い。
- ・就きたい業界の徹底的な研究。
- ・資格を取得しておくこと。
- ・人との繋がりを大切にすること。
- ・周りとの助け合いながら、今しかできないことをする。
- ・学業と遊びのメリハリをつけること。実践(模擬授業等)を繰り返すこと。
- ・人間性を磨く。
- ・やりたいことを見つける。自分の譲れないものを明確にしておく。
- ・年上の方とのコミュニケーション能力を身につけること。友達とたくさん遊んでおく。
- ・実際に児童や生徒と関わる。
- ・電話対応、目上の人とのやりとりなど、社会人としての常識を身につけておく。
- ・時間がある時に気になる業種の業界研究をしておく。

問1. 自らの目標達成のために解決しなければならない課題に対して、状況に対する正しい理解とそれに基づく最適な判断、そして積極的な態度で行動することができていますか。

問2. 予測困難な社会の中で、たくましく生き抜いてゆこうとする姿勢を身につけていますか。

	非常に身につけている	ある程度身につけている	どちらとも言えない	あまり身につけていない	全く身につけていない
2023年(人)	8	31	6	5	0
2021年(人)	9	21	9	0	1
合計	17	52	15	5	1

問3. 言語に関わる高度なリテラシーを獲得し、それに基づくコミュニケーション能力を実践的

生活に活用することができていますか。

	非常にできている	ある程度できている	どちらとも言えない	あまりできていない	全くできていない
2023年(人)	12	23	13	1	1
2021年(人)	5	26	7	2	0
合計	17	49	20	3	1

問4. 学位プログラムに関わる専門的な知識・技能を獲得し、それを職業生活において活用することができますか。

	非常にできる	ある程度できる	どちらとも言えない	あまりできない	全くできない
2023年(人)	9	26	11	3	1
2021年(人)	6	19	10	4	1
合計	15	45	21	7	2

問5. 「育心育人」の精神に基づく他者への配慮、多様性への理解、自らの人間性の向上を通して人間性あふれる豊かな社会を実現しようとする態度が身につけていますか。

	非常に身につけている	ある程度身につけている	どちらとも言えない	あまり身につけていない	全く身につけていない
2023年(人)	12	26	9	3	0
2021年(人)	6	26	7	1	0
合計	18	52	16	4	0

■ 全回答者集計 (回答：90 人)

		非常にできる 非常にできている 非常に身につけている		ある程度できる ある程度できている ある程度身につけている		どちらとも言えない		あまりできない あまりできていない あまり身につけていない		全くできない 全くできていない 全く身につけていない	
		全体(人)	割合(%)	全体(人)	割合(%)	全体(人)	割合(%)	全体(人)	割合(%)	全体(人)	割合(%)
①	自らの目標達成のために解決しなければならない課題に対して、状況に対する正しい理解とそれに基づく最適な判断、そして積極的な態度で行動することができるか	15	16.7%	54	60.0%	18	20.0%	3	3.3%	0	0.0%
②	予測困難な社会の中で、たくましく生き抜いてゆこうとする姿勢を身につけているか	17	18.9%	52	57.8%	15	16.7%	5	5.6%	1	1.1%
③	言語に関わる高度なリテラシーを獲得し、それに基づくコミュニケーション能力を実践的生活に活用することができるか	17	18.9%	49	54.4%	20	22.2%	3	3.3%	1	1.1%
④	学位プログラムに関わる専門的な知識・技能を獲得し、それを職業生活において活用することができるか	15	16.7%	45	50.0%	21	23.3%	7	7.8%	2	2.2%
⑤	「育心育人」の精神に基づく他者への配慮、多様性への理解、自らの人間性の向上を通して人間性あふれる豊かな社会を実現しようとする態度を身につけているか	18	20.0%	52	57.8%	16	17.8%	4	4.4%	0	0.0%
合計		82	18.2%	252	56.0%	90	20.0%	22	4.9%	4	0.9%

問1. 卒業後の社会生活においてディプロマ・ポリシー達成に役だったと思う「大学時代の授業や活動」について教えてください。理由を3つ以内で教えてください。

	全体(人)	割合(%)	2023 年 (人)	2021 年 (人)
①アルバイト	61	23.3%	34	27
②実習・インターンシップ	53	20.2%	32	21
③学業全般	32	12.2%	15	17
サークルや部活動	27	10.3%	15	12
卒業研究としての研究室・ゼミ活動	21	8.0%	17	4
就職活動	19	7.3%	9	10
親元を離れた一人暮らし	18	6.9%	11	7
ボランティア	16	6.1%	7	9
旅行	10	3.8%	6	4
海外留学	5	1.9%	1	4
合計	262	100.0%	147	115

問2. 上記問1で「学業全般」と答えた方にお聞きます。

1) 教養科目・専門科目のどちらの科目が役に立ったと思いますか。

	2023 年(人)	2021 年(人)
教養科目	2	3
専門科目	8	6
どちらも役に立っている	10	13
合計	20	22

※「学業全般」と回答していない学生の回答も集計対象とした。

2) その科目は、社会に出てどのように役立ちましたか。

(自由記述は一部抜粋)

【2023 年 3 月卒業生】

- ・専門科目は職場で、教養科目は社会生活の中で役立っている。
- ・メールの送り方やパソコンの使い方など学んだことが役立っている。
- ・ビジネス文書や文学を読む時。
- ・教材研究や人間関係で役立ち、実践力がついた。
- ・授業作り。
- ・SDGsに関する新事業展開の中で、必要な人材として今後の経験値になることをさせてもらえる。
- ・福祉関係の職に就いているため、専門科目は全て役立っている。
- ・専門科目は生徒や先生方に専門内容を詳しく説明できる。

【2021 年 3 月卒業生】

- ・学んだ知識が職場で必要な時。
- ・子どもについて理解ができる。
- ・指導案を作成する際、模擬授業などで学習したことが役に立っている。
- ・子どもへの言葉掛けや、保育の引き出し。
- ・人、心を育てることができた。
- ・子どもとの関わり方。
- ・授業をするうえで役立っている。

3) 社会人基礎力を身につけるために、特に役に立ったと思う授業科目を教えてください。

【2023 年 3 月卒業生】

- ・ゼミ

- ・専門科目全般
- ・情報処理演習
- ・キャリア形成概論
- ・教育実習 2、3
- ・実習
- ・教育実践演習・模擬授業
- ・異文化理解
- ・インターンシップ
- ・経済学
- ・保育論理

- ・健康心理学
- ・各教科の教育法
- ・専門科目
- ・相談援助演習 I～V
- ・指導法

【2021 年 3 月卒業生】

問 1. 全体的な満足度はいかがでしたか。あてはまるもの 1 つを教えてください。

	全体(人)	割合(%)	2023 年(人)	2021 年(人)
満足	38	42.2%	21	17
やや満足	32	35.6%	19	13
どちらともいえない	19	21.1%	9	10
やや不満	1	1.1%	1	0
不満	0	0.0%	0	0
合計	90	100.0%	50	40

問 2. その理由を記入してください。（自由記述は一部抜粋）

* 「満足」「やや満足」理由

【2023 年 3 月卒業生】

- ・履歴書の添削や相談事に親身になって対応してくださった。
- ・就職の取り組み方や先輩方の資料などを教えてくださった。
- ・たくさんサポートしていただいた。
- ・1年生の頃から面接の練習やインターンシップの支援などが多くあった。
- ・親身になって指導していただいた。レスポンスも早かった。
- ・希望の職業につくことができたから。
- ・対策が充実していた。
- ・教職センターの先生や学科の先生方が、教員採用試験に向けてのアドバイスや面接練習など力を貸してくださった。

【2021 年 3 月卒業生】

- ・親身に相談にのってくださった。

- ・寄り添ったアドバイスだった。
- ・混み合っている時の対応待ちがもどかしく感じるものがあつたが、文章添削、面接対策のアドバイスは的確でわかりやすい。
- ・とても手厚く、相談にもすぐに対応してくださった。
- ・1年生の頃から、キャリア形成の授業があり、早くから準備することができた。
- ・支援が手厚かった。
- ・保育園の資料がたくさんあり比較しながら探すことができた。
- ・面接や履歴書等の対策でとてもお世話になり、それが就職へと繋がった。ただ、当時は島根に関する情報が少なかった。

- ・先生と生徒の距離が近く、サポートが手厚かった。

- ・手厚いサポートで満足しているが、就職課が足を運びにくい場所にあるため、一人で行くには勇気が必要だった。周りの友達もあまり利用していなかったため、良い環境ではなかったのかもしれない。
- ・面接練習や実技練習などでアドバイスをしてくださったので、当日は自信をもって試験を受けることができた。
- ・気持ちが折れないように、否定的なコメントをしないように心がけてくれていたと感じた。
- ・個別に熱心に指導してくださった。
- ・セミナーなど学習する場が多かった。

- ・小論文指導、面接指導等、多くの先生方が関わってくださった。
- ・面接練習などでしっかり相談にのってくださった。
- ・支援が手厚い。
- ・面接練習や履歴書添削はよかった。
- ・いろいろと支援が充実していて就職活動を行ううえで勉強になった。
- ・親身になって話を聞いてくださった。何度も練習に付き合ってくださった。
- ・丁寧に対応してくださった。
- ・質問したり、相談したりする環境が整っていた。

*「どちらともいえない」理由

【2023 年 3 月 卒業生】

- ・就職活動に取り組んだ日数が少なかった。
- ・特に支援を受けていない。
- ・公立をすすめてくるのが嫌だった。

- ・コロナ禍であまり就職課を利用できなかった。
- ・あまり活用しなかった。
- ・就職について具体的に何をしたらいいのか教えてもらえなかった。

【2021 年 3 月 卒業生】

*「やや不満」理由

【2023 年 3 月 卒業生】

- ・会社勤めの方の話をお聞きすることが、一番良いのではないと思う。

問 3. 以下の就職課の支援で役に立ったものは何ですか。

	全体(人)	割合(%)	2023 年(人)	2021 年(人)
①履歴書添削	46	24.2%	29	17
②面接練習	44	23.2%	28	16
③就職相談	38	20.0%	20	18
全員面談	24	12.6%	13	11
就職課支援ガイダンス	12	6.3%	7	5
BUNKYO 卒業生就職座談会	10	5.3%	4	6
業界研究	10	5.3%	4	6
就職試験・SPI対策講座	5	2.6%	3	2
その他	1	0.5%	1	0
合計	190	100.0%	109	81

問 4. 就職課の支援以外に、就職活動に役立ったことがあれば教えてください。

(自由記述は一部抜粋)

【2023 年 3 月卒業生】

- ・教育学部の面接練習や幼児教育のセミナーでの活動
- ・ゼミ
- ・公務員試験模試
- ・チューターの就職支援
- ・マイナビ、リクナビの企業説明会
- ・コロナの時期での teams を使った授業
- ・教員採用試験のためのセミナー
- ・教育学部の先生方が親身になってくださったこと
- ・サークルやゼミ活動

【2021 年 3 月卒業生】

- ・教員採用試験に向けたセミナー
- ・初等教育学科の先生方のご支援、アドバイス、面接練習
- ・チューターへの相談
- ・部活動
- ・ゼミ活動で職場見学
- ・福祉の先生の話
- ・県人会
- ・教員採用試験の面接練習
- ・模試
- ・学科の先生との面接・模擬練習や県人会とゼミの勉強会

以上